

令和8年度

「中学生チャレンジテスト」 を実施します



© 2014 大阪府もずやん

大阪府教育委員会

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、テスト結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施内容

実施日	● 第1学年 ● 第2学年	<u>令和9年1月13日(水)</u>				
	● 第3学年	<u>令和8年9月2日(水)</u>				
対象	● 府内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び支援学校中学部並びに府立中学校及び支援学校中学部の第1学年、第2学年、第3学年の生徒					
教科	● 第1学年 国語、数学、英語（英語はリスニング問題を含む） ● 第2学年、第3学年 国語、社会、数学、理科、英語（英語はリスニング問題を含む）					
出題形式	● 選択式問題（選択肢から選んで答える問題） ● 短答式問題（短い語句や数値等で答える問題） ● 記述式問題（長い語句や文章等で答える問題）					
実施時間	● 1教科あたり45分					
時間割		1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
	第1学年	国語	数学	英語	—	—
	第2・3学年	国語	社会	数学	理科	英語

※各教科45分です。開始時刻は、各学校で決めます。

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	0章 算数から数学へ	P.11～P.182
	1章 数の世界をひろげよう	
	2章 数学のことは身につけよう	
学校図書	1章 正の数・負の数	P.9～P.202
	2章 文字式	
	3章 1次方程式	
教育出版	1章 整数の見方	P.13～P.199
	2章 正の数、負の数	
	3章 文字と式	
啓林館	1章 正の数・負の数	P.12～P.171
	2章 文字の式	
	3章 方程式	
数研出版	1章 正の数と負の数	P.12～P.188
	2章 文字と式	
	3章 1次方程式	
日本文教出版	1章 正の数と負の数	P.12～P.180
	2章 文字と式	
	3章 方程式	

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Nice to Meet You ～ Real Life English 4	P.6～P.99
開隆堂	Get Ready ～ Coffee Break 2 Word Web	P.7～P.98 P.141
光村図書	Let's Be Friends! ① ～ You Can Do It! ②	P.6～P.99
三省堂	For Self-study 1 ～ Project 2	P.6～P.101

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 単文、重文
- 肯定及び否定の平叙文（現在形）
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、be動詞で始まるもの、助動詞（can, do など）で始まるもの、orを含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose）で始まるもの
- 名詞の単数形及び複数形
- 文構造
 - ▶ [主語+動詞]
 - ▶ [主語+動詞+補語]のうち、主語+be動詞+{名詞 代名詞 形容詞}
 - ▶ [主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+{名詞 代名詞}
- 代名詞
 - ▶ 人称や指示、疑問を表すもの
- 接続詞（and, but, or）
- 助動詞（can）
- 動詞の時制及び相など
 - ▶ 現在形
- 語句に関するもの
 - ▶ 月（January～December）12語
 - ▶ 曜日（Monday～Sunday）7語
 - ▶ 序数（first～thirteenth）13語
 - ▶ 色（color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple）9語
 - ▶ 場所（house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea）17語
 - ▶ 食べ物（apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream）14語
 - ▶ スポーツ（badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball）6語
 - ▶ 身のまわりの物（chair, desk, hat, pencil, table, umbrella）6語
 - ▶ 動物（bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger）9語
 - ▶ 職業（astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet）10語
- 音声に関するもの

第2学年 出題範囲等

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

社会

社会は、「A問題」、「B問題」の2種類があり、各学校がどちらかを選択します。

A問題 《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第2章 日本の地域的特色	P.170～P.255
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第2章 日本の特色と地域区分	P.160～P.261
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第2章 日本の地域的特色	P.152～P.264
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第2章 日本の地域的特色と地域区分	P.156～P.265
	第3章 日本の諸地域	

＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.156～P.160
帝国書院	統計	P.177～P.183

＜歴史的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.98～P.135 P.138～P.143
帝国書院	第4章 武家政権の展開と世界の動き	P.105～P.160
山川出版社	第4章 近世の日本	P.102～P.145
		P.148～P.153
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P.104～P.153

B問題 《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第1章 地域調査の手法	P.144～P.219
	第2章 日本の地域的特色	
	第3章 日本の諸地域	
教育出版	第1章 地域調査の方法を学ぼう	P.131～P.215
	第2章 日本の特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	
帝国書院	第1章 地域調査のしかた	P.128～P.216
	第2章 日本の地域的特色	
	第3章 日本の諸地域	
日本文教出版	第1章 地域調査の手法	P.130～P.217
	第2章 日本の地域的特色と地域区分	
	第3章 日本の諸地域	

＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.156～P.160
帝国書院	統計	P.177～P.183

＜歴史的分野＞

発行者	単元名	ページ
東京書籍	第4章 近世の日本	P.112～P.177
	第5章 開国と近代日本の歩み	
帝国書院	第4章 武家政権の展開と世界の動き	P.124～P.199
	第5章 近代国家の歩みと国際社会	
山川出版社	第4章 近世の日本	P.120～P.185
	第5章 近代の日本と国際関係	
日本文教出版	第4編 近世の日本と世界	P.122～P.189
	第5編 近代の日本と世界	
	第1章 日本の近代化	

※A・B問題とも＜地図＞については、該当ページのうち＜地理的分野＞の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。

※A・B問題とも＜地理的分野＞＜歴史的分野＞については、上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	3章 関数を利用して問題を解決しよう	P.11～P.124
	2章 方程式を利用して問題を解決しよう	4章 図形の性質の調べ方を考えよう	
学校図書	1章 式の計算	3章 1次関数	P.9～P.146 ◆P.136、P.137（逆）を除く
	2章 連立方程式	4章 図形の性質の調べ方	
教育出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.13～P.148
	2章 連立方程式	4章 平行と合同	
啓林館	1章 式の計算	3章 1次関数	P.12～P.129
	2章 連立方程式	4章 図形の調べ方	
数研出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.12～P.144
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	
日本文教出版	1章 式の計算	3章 1次関数	P.12～P.134
	2章 連立方程式	4章 図形の性質と合同	

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

理科

《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化と原子・分子	P.12 ~ P.85
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	P.86 ~ P.165
	単元3 天気とその変化	P.168 ~ P.169 P.171 ~ P.194 P.196 ~ P.199
啓林館	生命 生物の体のつくりとはたらき	P.2 ~ P.67
	地球 地球の大気と天気の変化	P.70 ~ P.92 P.94 ~ P.96
	物質 化学変化と原子・分子	P.138 ~ P.207

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1年生の教科書のすべての内容
- 2年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 My Spring Vacation ~ Stage Activity 2	P.6 ~ P.83
開隆堂	PROGRAM 1 New Start ~ Our Project 5	P.7 ~ P.91
光村図書	Unit 1 Hajin's Diary ~ Active Grammar 6	P.8 ~ P.81
三省堂	For Self-study 1 ~ Project 2	P.6 ~ P.81

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 重文、複文
- 肯定及び否定の平叙文
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、助動詞 (will など) で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞 (how, what, when, where, which, who, whose, why) で始まるもの
- 文構造
 - ▶ [主語+動詞]
 - ▶ [主語+動詞+補語] のうち、主語+be 動詞+{名詞 代名詞 形容詞 to 不定詞}、主語+be 動詞以外の動詞+{名詞 形容詞}
 - ▶ [主語+動詞+目的語] のうち、主語+動詞+{名詞 代名詞 動名詞 to 不定詞 that で始まる節}
 - ▶ [主語+動詞+間接目的語+直接目的語] のうち、主語+動詞+間接目的語+{名詞 代名詞}
 - ▶ There + be 動詞+~
- 代名詞
 - ▶ 人称や指示、疑問、数量を表すもの
- 接続詞
- 助動詞
- 動詞の時制及び相など
 - ▶ 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現
- to 不定詞
- 動名詞
- have to, don't have to
- 感嘆文
- 語句に関するもの
 - ▶ 月 (January ~ December) 12 語
 - ▶ 曜日 (Monday ~ Sunday) 7 語
 - ▶ 序数 (first ~ thirteenth) 13 語
 - ▶ 色 (color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple) 9 語
 - ▶ 場所 (house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea) 17 語
 - ▶ 食べ物 (apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream) 14 語
 - ▶ スポーツ (badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball) 6 語
 - ▶ 身のまわりの物 (chair, desk, hat, pencil, table, umbrella) 6 語
 - ▶ 動物 (bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger) 9 語
 - ▶ 職業 (astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet) 10 語
- 音声に関するもの

国語

※以下の題材を用いて、内容を正確に理解したり、適切に表現したりすることについて出題します。

《取り扱う題材》

- 漢字の読み・書き、言葉の特徴やきまりに関するもの
- 書写
- 文学的な文章、説明的な文章
- 児童・生徒の作文、発表原稿などの成果物、その他図表等を含むさまざまな種類の資料
- 古典、その他複数の題材を関連付けたもの

《出題範囲を取り扱うページ》

- 2年生までに学習したすべての内容
- 3年生

発行者	単元名	ページ
教育出版	春に ～ 文法の小窓1 助詞のはたらき	P.15 ～ P.72
三省堂	言の森 ～ 漢字を身につけよう②	P.21 ～ P.70
東京書籍	生命は ～ 日本語探検2 連語・慣用句 アイスクリーム屋での言い争い	巻頭～P.71
光村図書	世界はうつくしいと ～ 言葉の釣り糸を垂らす	巻頭～P.71

社会

《出題範囲を取り扱うページ》

＜地理的分野＞

地理の教科書のすべての内容

＜地図＞

発行者		ページ
東京書籍	統計	P.166 ～ P.175
帝国書院	統計	P.165 ～ P.173

※＜地図＞については、該当ページのうち＜地理的分野＞の教科書の出題範囲に関連する内容とします。出題にあたって提示する表や図・グラフなどにおいて、上記内容を活用する場合があります。

＜歴史的分野＞

歴史の教科書のすべての内容

数学

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
- 3年生

発行者	単元名		ページ
東京書籍	1章 文字式を使って説明しよう	2章 数の世界をさらにひろげよう	P.11 ～ P.68
学校図書	1章 式の計算	2章 平方根	P.9 ～ P.72
教育出版	1章 式の計算	2章 平方根	P.13 ～ P.77 ◆P.72、P.73（近似値と有効数字）を除く
啓林館	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P.12 ～ P.67 ◆P.50、P.51（真の値と近似値）を除く
数研出版	1章 式の計算	2章 平方根	P.12 ～ P.80 ◆P.72、P.73（誤差と有効数字）を除く
日本文教出版	1章 式の展開と因数分解	2章 平方根	P.12 ～ P.68 ◆P.64、P.65（測定値と誤差）を除く

※上記以外のページにある資料等（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

理科

理科は、「A問題」、「B問題」の2種類があり、各学校がいずれかを選択します。

A問題《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P.8～P.71
	単元2 生命の連続性	P.76～P.81
啓林館	<u>生命</u> 生命の連続性	P.12～P.15 ◆P.15「生殖細胞がつくられるときの細胞分裂」を除く
	<u>物質</u> 化学変化とイオン	P.104～P.169

B問題《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	単元1 化学変化とイオン	P.11～P.28
	単元2 生命の連続性	P.72～P.125
啓林館	<u>生命</u> 生命の連続性	P.2～P.45
	<u>物質</u> 化学変化とイオン	P.106～P.121

※A・B問題とも上記以外のページにある資料等(年表、演習、コラムなど)で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

英語

《出題範囲を取り扱うページ》

- 1、2年生の教科書のすべての内容
○3年生

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit 0 Discover a New Side of Classmates ～ Unit 3 Read and Think 1	P.6～P.35
開隆堂	PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting! ～ Power-Up ①	P.7～P.39
光村図書	Unit 1 Virtual Safari Tour ～ Active Grammar 1	P.8～P.39
三省堂	For Self-study 1 ～ Language Focus 3	P.6～P.35
啓林館	Unit 1 Trick Your Eyes with Art ～ Unit 3 Living Side by Side Part 3	P.5～P.37

※出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については《取り扱う言語材料》に記載しているものとします。
※上記以外のページにある資料等(年表、演習、コラムなど)で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

《取り扱う言語材料》

- 重文、複文
- 疑問文のうち、助動詞(may, willなど)で始まるもの、orを含むもの及び疑問詞(how, what, when, where, which, who, whose, why)で始まるもの
- 文構造
 - ▶ [主語+動詞]
 - ▶ [主語+動詞+補語]のうち、主語+be動詞+[名詞 代名詞 形容詞 to不定詞]、主語+be動詞以外の動詞+[名詞 形容詞]
 - ▶ [主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+[名詞 代名詞 動名詞 to不定詞 thatで始まる節]
 - ▶ [主語+動詞+間接目的語+直接目的語]のうち、主語+動詞+間接目的語+[名詞 代名詞]
 - ▶ [主語+動詞+目的語+補語]のうち、主語+動詞+目的語+[名詞 形容詞]
 - ▶ There+be動詞+～
 - ▶ It+be動詞+～(+for...)+to不定詞
- 代名詞
 - ▶ 人称や指示、疑問、数量を表すもの
- 接続詞
- 助動詞
- 動詞の時制及び相など
 - ▶ 現在形や過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、現在完了進行形、助動詞などを用いた未来表現
- 形容詞や副詞を用いた比較表現
- to不定詞

- 動名詞
- 受け身
- 感嘆文
- 語句に関するもの
 - ▶ 月(January～December) 12語
 - ▶ 曜日(Monday～Sunday) 7語
 - ▶ 序数(first～thirteenth) 13語
 - ▶ 色(color, black, blue, green, red, yellow, white, orange, purple) 9語
 - ▶ 場所(house, library, park, school, station, bookstore, convenience store, hospital, police station, post office, restaurant, swimming pool, zoo, lake, mountain, river, sea) 17語
 - ▶ 食べ物(apple, banana, cherry, lemon, tomato, bread, curry and rice, pizza, rice, salad, sandwich, coffee, cake, ice cream) 14語
 - ▶ スポーツ(badminton, baseball, basketball, soccer, swimming, volleyball) 6語
 - ▶ 身のまわりの物(chair, desk, hat, pencil, table, umbrella) 6語
 - ▶ 動物(bear, cat, dog, fish, horse, monkey, panda, rabbit, tiger) 9語
 - ▶ 職業(astronaut, baker, comedian, dentist, doctor, pilot, police officer, singer, teacher, vet) 10語
- 音声に関するもの

結果の提供

◆ 結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。

(第1、2学年は令和9年3月中に、第3学年は令和8年11月中に学校から提供される予定です。)

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ

個人票には、以下の内容が記載されています

- 1 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
- 2 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 3 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 4 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

- ◆ 自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
- ◆ 間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の復習につなげたりすることができます。

大阪府公立高等学校入学者選抜調査書評定の府内統一ルールについて

- ①府教育委員会は、各学年の2学期末までの府内公立中学校の評定の状況により、各学年の「府全体の評定平均」を定めます。
- ②各中学校は、1月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の各学年の「評定平均の範囲」を算出します。

【例】 中学1年生の府全体の評定平均が3.47の場合の「評定平均の範囲」

	X中学校	Y中学校	府全体
チャレンジテストの平均点	57.0点	63.0点	60.0点
チャレンジテストの対府比【A】	0.95	1.05	1.00
評定平均の目安【B】 (「府全体の評定平均」×【A】)	3.30	3.64	3.47
評定平均の範囲【(B) ±0.3】	3.00～3.60	3.34～3.94	—

- ③各中学校は、自校の各学年全体のチャレンジテスト実施教科(中学1年生は3教科(国、数、英)、中学2年生は5教科(国、社、数、理、英))の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

1・2年生

- ①5教科(国、社、数、理、英)について、府教育委員会は、中学2年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学3年生の「府全体の評定平均」を定めます。

- ②各中学校は、中学3年生の9月に実施するチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の「評定平均の範囲」を算出します。(上記【例】を参照)

- ③各中学校は、自校の3年生全体の5教科の評定の平均と、②で求めた「評定平均の範囲」とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定平均の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

- ④4教科(音楽、美術、保健体育、技術・家庭)について、府教育委員会は、中学2年生の学年末の府内公立中学校の評定の状況により、中学3年生の「府全体の4教科の評定平均」を定めます。

- ⑤各中学校は、自校の3年生全体の4教科の評定平均を算出します。そして、「府全体の4教科の評定平均」の±0.3の範囲と②で求めた「評定平均の範囲」とを組み合わせて設定した「自校の4教科の評定の範囲」と、自校の3年生全体の4教科の評定平均とを比べ、適切な評価が行われているか検証します。「自校の4教科の評定の範囲」に収まらない場合は、評価の方法の見直しを行ったうえで、評定をつけます。

3年生



© 2014 大阪府もずやん

復習教材について

- 日々の学習や苦手分野の復習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のウェブサイトにて復習教材として掲載していますので、ご活用ください。

中学生チャレンジテスト復習教材 (大阪府教育庁 HP)

https://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r02_3_fukushu.html



※事業の一部（問題の配送・回収、採点・集計等）は、大阪府教育委員会が民間機関に委託して実施します。